

三菱 高気密 高断熱 住宅用 換気暖房システム部材

コントロールスイッチ

形名

**P-900SW (交流 100V 専用)**

**据付工事説明書**

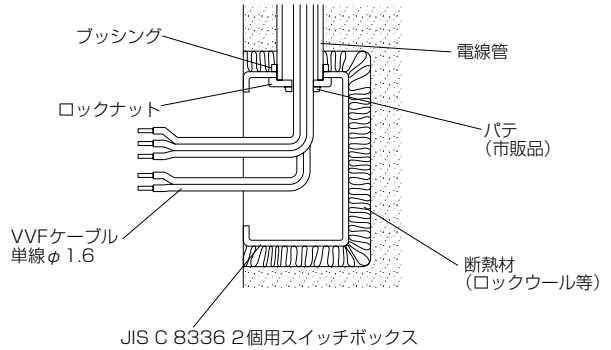
販売店・工事店様用

- 据付工事を始める前に必ずこの据付工事説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

**工事店様手配部品 (市販品)**

①	スイッチボックス	2 個用スイッチボックス (JIS C 8336) (●中形四角アウトレットボックス深型 } 使用可能) (●中間四角コンクリートボックス深型 }	1
②	接続電線	VVF ケーブル単線 φ 1.6 φ 2.0 は使用不可	1
③	電線管	薄銅電線管 (JIS C 8305) 呼び径 15 ~ 25	1
④	ロックナット・ブッシング	電線管に合うロックナット、ブッシング	1
⑤	断熱材	難燃性の断熱材 (ロックウール等)	1
⑥	パテ		1



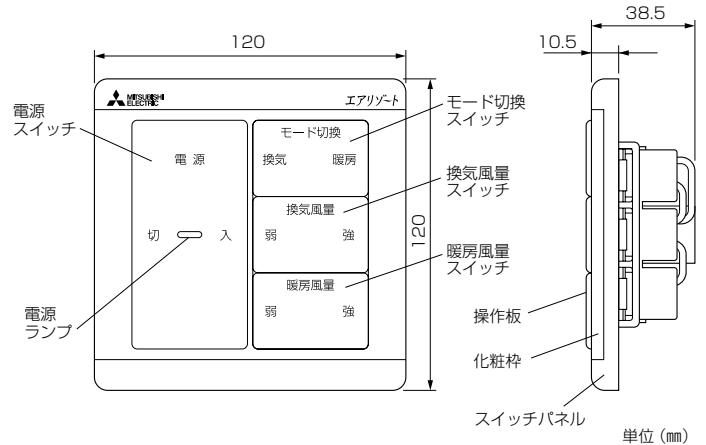
**安全のために必ず守ること**

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

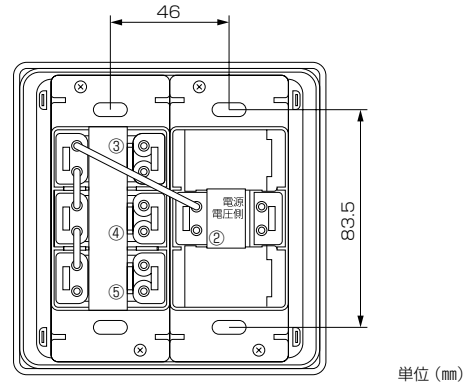
<b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
<p><b>禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●交流 100V 以外では使用しない 直流や交流 200V を使用すると火災・感電の原因。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●指定の電線を使用して、抜けないように確実に接続する 接続に不備があると火災の原因。</li> </ul>
<p><b>水ぬれ禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因。</li> </ul>	<p><b>指示に従い必ず行う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電気工事は電気工事士の資格のあるかたが電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。</li> <li>●製品金属部がメタルラス張り、ワイヤラス張り、ステンレス板などの金属と電気的に接触しないように据付ける 接触していると漏電した場合、火災の原因。</li> </ul>
<p><b>分解禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●改造や必要以上の分解はしない 火災・感電・けがの原因。</li> </ul>	
<p><b>風呂・シャワー室での使用禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●浴室など湿気の多いところには据付けない 感電・漏電の原因。</li> </ul>	

<b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの	
<p><b>禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高温となる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所には据付けない 火災の原因。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によるけがの原因。</li> <li>●設置後、長期間使用しない場合は、必ずブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。</li> <li>●据付けの際は手袋を着用する けがの原因。</li> </ul>

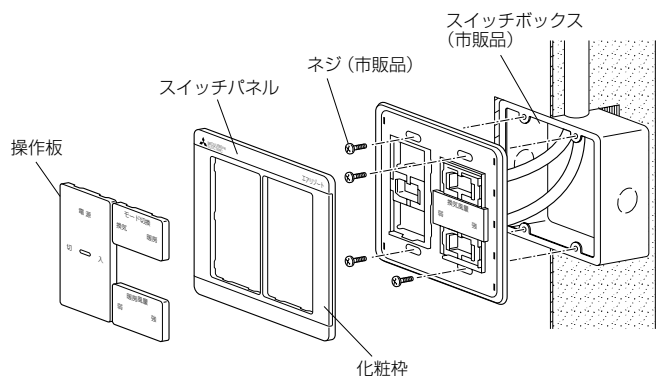
**各部のなまえと外形寸法図**



〈裏側からみた図〉



**据付図**



**適用機種**

- 温風暖房ユニット  
VL-900HR (天井埋込タイプ)

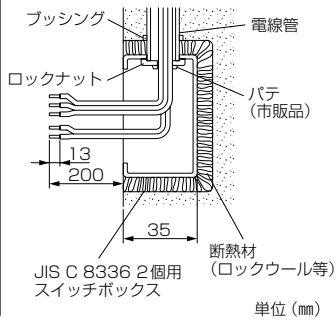
**機能**

このコントロールスイッチは「エアリゾート」換気暖房システムのメインスイッチとして使用します。

- 電源スイッチで運転 (入)、停止 (切) を行う
- 「換気運転」、「換気暖房運転」を切替える
- 換気風量の「強」、「弱」を切替える
- 暖房風量の「強」、「弱」を切替える

# 据付手順

1



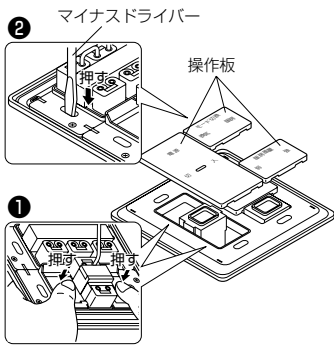
## ■スイッチボックスの埋込みと配線

1. 断熱材で左図のようにスイッチボックスを覆う。
2. 電源線・信号線を配線する。
3. 電線管の取出口をパテにてシールする。

### ●お願い

- 電線管の取出し方向はスイッチボックスの上下方向としてください。

2



## ■操作板の取りはずし

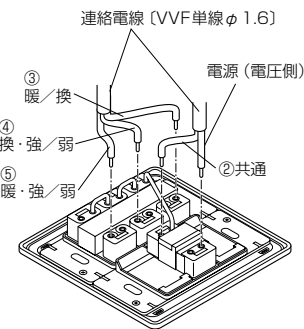
操作板 3 枚を本体裏側からはずす。

1. 操作板 1 枚を指で押してはずす。
2. 操作板 2 枚をマイナスドライバーを使用してはずす。

### ●お願い

- 操作板に傷を付けないように取りはずしてください。

3



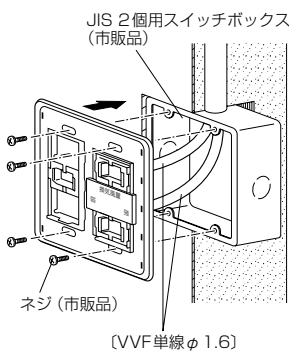
## ■結線をする

1. 結線する電線の被覆を 13 mm むく。
2. 結線図 (右図) を参照し、電線を本体の速結端子へ確実に差し込む。
3. 結線後軽く引っ張って抜けないことを確認する。

### ●お願い

- 製品本体の端子番号とスイッチに表示の端子番号を合わせて結線してください。

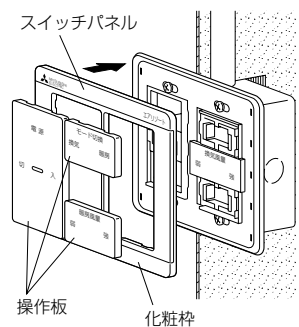
4



## ■本体の据付け

1. 結線が間違いのないことを再度確認する。
2. 本体をスイッチボックスにはめ込む。
3. 市販のネジ 4 本で確実に固定する。

5



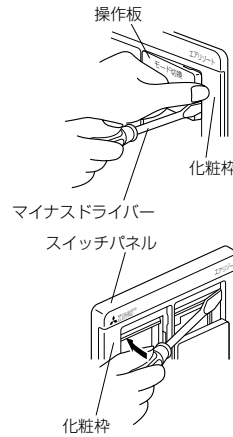
## ■スイッチパネル・操作板の据付け

1. スイッチパネルをはめ込む。
2. 操作板 3 枚を化粧枠にはめ込む。

### ●お願い

- 操作板は、「各部のなまえと外形寸法図」(表面)を参照し、スイッチの配列を間違えないように据付けてください。

# 据付後の結線確認



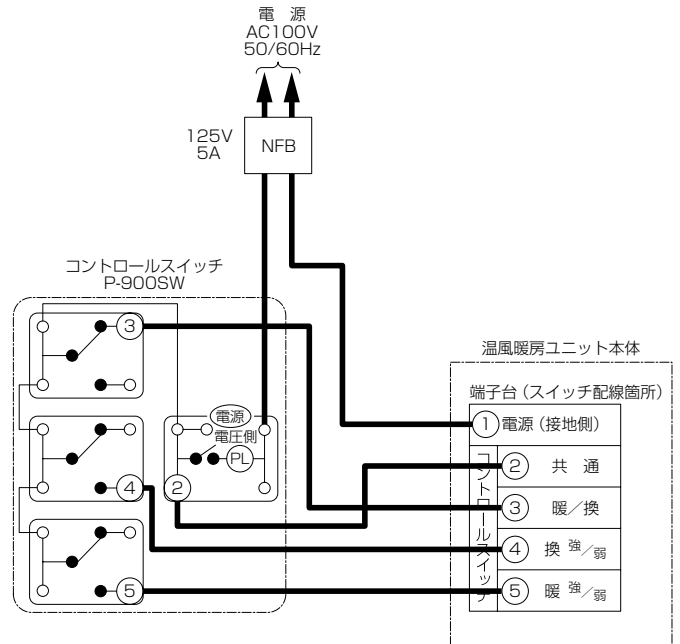
1. マイナスドライバーの先で操作板を化粧枠からはずす。
2. 化粧枠をスイッチパネルからはずす。
3. 据付けと逆の順序で取りはずす。

### ●お願い

- 操作板・化粧枠に傷を付けないように取りはずしてください。

# 結線図

## ■太線 (一) 部分の結線をする。



### ●お願い

- 結線図の番号のとおり確実に結線してください。

# 試運転

据付工事が完了後、次の確認を行う。

## 1. テスターによる導通確認

- 必ず元電源を「切」の状態では抵抗測定を行う。
- 温風暖房ユニット本体の端子台部分にテスターをあて下表の確認をする。

手順	本体端子台の番号	コントロールスイッチ操作	判定基準
1	②-③の抵抗確認	モード切換スイッチ → 「暖房」(右側)	0 (Ω)
2	②-④の抵抗確認	換気風量スイッチ → 「弱」(左側)	0 (Ω)
3	②-⑤の抵抗確認	暖房風量スイッチ → 「弱」(左側)	0 (Ω)

抵抗値が上記の場合 → 試運転を行う。

抵抗値が上記以外の場合 → 据付後の結線 (上図参照) を再度確認する。

## 2. 試運転を必ず行う

- 試運転は温風暖房ユニット据付工事説明書に従って行う。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。